

## 11. 会 議

### 11.1 経営協議会

技術の進歩、社会、産業界のニーズに応じた適切かつ効果的な事業計画の作成およびその執行をはかるため、学識経験者および産業界有識者等から所の経営について助言、提言を受ける経営協議会を以下の内容で開催した。

開 催 日

平成18年3月9日（木）

議 題

- 1) 平成17年度事業成果について
- 2) 平成18年度事業計画について
- 3) 地方独立行政法人産業技術研究センターの運営形態について

委 員（五十音順）

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 伊藤 洵 | 社団法人 東京都金属プレス工業会 専務理事          |
| 稲葉 豊 | あいゆう税理士法人 稲葉会計事務所 代表社員         |
| 太田守彦 | 東京ニットファッション工業組合 理事長            |
| 勝村庸介 | 東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授      |
| 管野吉信 | 日刊工業新聞社 編集局 第一産業部 部長           |
| 鞠谷雄士 | 東京工業大学大学院 理工学研究科 有機・高分子物質専攻 教授 |
| 崎詰素之 | 社団法人 日本システムハウス協会 副会長           |
| 島崎益男 | 社団法人 東京工業団体連合会 副会長             |

### 11.2 放射線施設連絡協議会

駒沢庁舎（放射線利用施設）では、地元住民との連絡を密にし、施設の事業運営に対する理解と協力を求めるため放射線施設連絡協議会を設置している。本年度は2回開催し、アイソトープ・放射線に対する安全確保について協議した。

第1回放射線施設連絡協議会 平成17年 6月20日（月）

第2回放射線施設連絡協議会 平成17年11月21日（月）

委員の構成は以下のとおりである。

|          |  |
|----------|--|
| 世田谷区議会議員 | 平山 八郎、市川 康憲、稲垣 まさよし                                |
| 地元代表     | 秋山 真太郎、三田 松廣、三田 博、金野 章、<br>柏井 照雄、新川 崇雄、間壁 一三、吉田 芳江 |
| 学識経験者    | 青木 清（駒沢大学医療健康科学部教授）                                |
| 東京都職員    | 中井 敬三（産業労働局商工部長）<br>井上 滉（産業技術研究所長）                 |

### 11.3 外部評価委員会

研究事業を産業界や社会のニーズに対応させ、より効果的・効率的に推進するため、学識経験者および産業界有識者等の専門委員と公募による都民委員で構成される外部評価委員会を以下の内容で2回開催した。

#### 外部評価委員会（事前評価）

平成18年度から実施予定の新規研究課題について、平成18年2月14日(火)の外部評価委員会で事前評価を受けた。全12課題のうち、2課題が(A)計画通り実施可、7課題が(B)一部修正して計画通り実施可、3課題が(C)修正して実施可と評価された。

- |  |       |
|--|-------|
| 1 遠赤外線分光放射照度測定技術の開発                    | [評価B] |
| 2 照明用LEDモジュールの光学特性測定システムの開発            | [評価B] |
| 3 0℃～1100℃におけるR熱電対による比較校正の不確かさ評価       | [評価B] |
| 4 センサネットワークにおける大容量データ送受信ソフトウェアの開発      | [評価B] |
| 5 セキュアな組み込みシステムの構築法                    | [評価A] |
| 6 高齢者・障害者が安全に情報機器を利用するためのセキュリティ向上技術の開発 | [評価C] |
| 7 標準物質作成に向けた産業用貴金属合金の高精確化学計測技術の確立      | [評価A] |
| 8 回転プローブによるMg合金の物性改善及び接合法の開発           | [評価B] |
| 9 高エネルギーイオン注入によるバイオマテリアルの表面改質          | [評価B] |
| 10 竹繊維を用いた低環境負荷型複合素材(BFRP)の開発          | [評価B] |
| 11 湿式法によるセラミックスナノチューブの試作と評価            | [評価C] |
| 12 天然系成分による皮革および革製品の防かび加工技術の開発         | [評価B] |

#### 外部評価委員会（事後評価）

平成16年度に終了した研究課題について、平成16年8月22日(月)の外部評価委員会で事後評価を受けた。評価は(A)大変優れている、(B)優れている、(C)普通である、(D)劣っているの4段階評価で行い、例えば評価Aが3人、評価Bが2人、評価Cと評価Dがそれぞれ1人の場合、[A3B2C1D1]と表記した。

- |                                   |          |
|-----------------------------------|----------|
| 1 IT関連機器等に用いられる組み込み制御用OSのハードウェア化  | [A1B3C1] |
| 2 風力・太陽光等ユニバーサル電力回収装置の開発          | [B2C2D1] |
| 3 サイバー・コレクション・システムの開発             | [A3B1C1] |
| 4 灰溶融処理におけるガラスカレットの活用技術           | [A1B3C1] |
| 5 廃木材抽出成分を利用した耐朽性付与技術の開発          | [A1B2C2] |
| 6 微量有害元素分析における妨害成分の除去             | [A1B1C3] |
| 7 新規標準物質を用いたハロゲン・硫黄自動分析装置の開発      | [B5]     |
| 8 産業用貴金属合金の高精度分析技術の開発             | [A3B2]   |
| 9 染色体微細構造上における特定遺伝子可視化技術の開発       | [A1B2C2] |
| 10 天然繊維を用いた生分解性複合材料の開発            | [C5]     |
| 11 生分解性スクリーン印刷インキの開発              | [B5]     |
| 12 超音波を援用したダイヤモンドコーティング膜の研磨技術の開発  | [A2B1C1] |
| 13 カーボンナノチューブの精密混合・分散及び粉碎技術の開発    | [A1C3]   |
| 14 高効率イオン注入処理装置による複合表面改質          | [A1B3]   |
| 15 ミクロオートラジオグラフィによる半導体表面汚染評価技術の開発 | [B3C1]   |
| 16 低エネルギーX線を用いた画像検査システムの開発        | [B3C1]   |
| 17 微細流路基板の作製技術の開発                 | [B2C2]   |

#### 委員（五十音順）

浅田泰男 専門委員(日本大学理工学部 教授)

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 石崎康雄 | 都民委員                               |
| 伊藤晴夫 | 都民委員                               |
| 岩崎一彦 | 専門委員(東京都立大学大学院工学研究科 教授)            |
| 内川 浩 | 都民委員                               |
| 牛島正晴 | 都民委員                               |
| 遠藤貞夫 | 専門委員(社団法人東京工業団体連合会 専務理事)           |
| 太田公廣 | 専門委員(独立行政法人産業技術総合研究所 産学官連携コーディネータ) |
| 片岡正俊 | 専門委員(長岡技術科学大学経営情報系 教授)             |
| 勝村庸介 | 専門委員(東京大学大学院工学系研究科 教授)             |
| 鞠谷雄士 | 専門委員(東京工業大学大学院理工学研究科 教授)           |
| 雀部信夫 | 都民委員                               |
| 高野秀夫 | 専門委員(東京商工会議所総務統括部 部長)              |
| 田中嗣夫 | 都民委員                               |
| 野末 章 | 都民委員                               |
| 村野寛治 | 都民委員                               |

#### 11.4 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試験研究機関及び国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るため、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望等の議題で開催されている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表等の活動が行われている。

1) 東京都(産業技術研究所)主催または共催で行われた産業技術連携推進会議は、次のとおりである。

| 番号 | 会議名                                      | 開催年月日              | 開催場所  | 担当課・室・グループ |
|----|--|--------------------|-------|------------|
| 1  | 産業技術連携推進会議 物質工学部会<br>第14回画像プロセス分科会       | 平成17年<br>11月24～25日 | 西が丘庁舎 | 製品科学グループ   |
| 2  | 産業技術連携推進会議 繊維部会<br>第3回幹事会及び全国繊維工業技術協会役員会 | 平成18年2月3日          | 墨田庁舎  | 墨田分室       |
| 3  | 産業技術連携推進会議 機械・金属部会<br>第5回関東甲信越静地域研究会     | 平成18年2月24日         | 西が丘庁舎 | 加工技術グループ   |

2) 産業技術連携推進会議の総会及び地方部会への出席は、次のとおりである。

| 番号 | 会議名   | 開催年月日         | 場所  |
|----|---|---------------|-----|
| 1  | 情報・電子部会                                     | 平成17年6月9～10日  | 埼玉県 |
| 2  | 機械・金属部会 広域連携検討会「MEMSものづくりネットワーク-ひとづくりと商業化-」 | 平成17年6月27～28日 | 山形県 |
| 3  | 第52回窯業部会                                    | 平成17年7月7～8日   | 愛知県 |
| 4  | 関東甲信越静地域産業技術連携推進会議                          | 平成17年6月29日    | 山梨県 |

|    |                                       |                  |         |
|----|---------------------------------------|------------------|---------|
| 5  | 物質工学部会<br>第43回高分子分科会                  | 平成17年10月13～14日   | 京 都 府   |
| 6  | 知的基盤部会計測分科会<br>第37回温度計測研究会            | 平成17年10月27～28日   | 鳥 取 県   |
| 7  | 資源・エネルギー・環境部会<br>平成17年度総会および発表会       | 平成17年10月20～21日   | 広 島 県   |
| 8  | 情報・電子部会情報技術分科会<br>第2回音・振動環境研究会        | 平成17年10月27～28日   | 鳥 取 県   |
| 9  | 第2回関東甲信越静地域 産業技術連携推進会議                | 平成17年10月5日       | 埼 玉 県   |
| 10 | 繊維部会繊維試験法分科会                          | 平成17年10月4日       | 愛 媛 県   |
| 11 | 第7回福祉技術シンポジウム                         | 平成17年10月7日       | 東 京 都   |
| 12 | 第2回情報技術分科会<br>情報通信研修会、組込み技術研究会        | 平成17年11月15日      | 東 京 都   |
| 13 | 物質工学会<br>第25回デザイン分科会 第12回研究発表会        | 平成17年11月20日      | 神 奈 川 県 |
| 15 | 情報・電子部会<br>第10回電磁環境分科会及び第15回EMC研究会    | 平成17年11月24～25日   | 山 口 県   |
| 16 | 繊維部会第2回幹事会<br>及び全国繊維工業技術協会役員会         | 平成17年11月11～12日   | 新 潟 県   |
| 17 | 知的基盤部会平成17年度分析分科会<br>第3回運営委員会および分析分科会 | 平成17年11月30～12月2日 | 宮 崎 県   |
| 19 | 情報・電子部会<br>第5回関東甲信越静地域部会              | 平成17年12月9日       | 長 野 県   |
| 20 | 窯業部会<br>第40回セラミックス技術分科会               | 平成17年12月6～12月7日  | 愛 知 県   |
| 21 | 産業技術連携推進会議 総会                         | 平成18年3月3日        | 東 京 都   |

### 11.5 首都圏公設試連携推進会議

都区域の枠にとらわれずに広域的に地域中小企業を技術支援することを目的に、埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都の首都圏公設試等とともに、平成14年度から定期的に会議を開催し、連携の内容、具体化等について話し合っている。17年度は下記のとおり開催した。

| 番号 | 開催年月日      | 開催場所            | 参加機関   | 出席者数 |
|----|------------|-----------------|--|------|
| 1  | H17. 5. 20 | 東京都立産業技術研究所墨田庁舎 | 4公設試（東京都立産業技術研究所、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術総合研究所） | 13名  |

|   |             |                                 |                           |      |
|---|-------------|---------------------------------|---------------------------|------|
| 2 | H17. 8. 26  | 財団法人千葉県産業<br>振興センター<br>東葛テクノプラザ | 4 公設試、財団法人千葉県産業振興<br>センター | 13 名 |
| 3 | H17. 11. 25 | 東京都立産業技術研<br>究所墨田庁舎             | 4 公設試、<br>関東経済産業局         | 14 名 |
| 4 | H18. 3. 1   | 東京都立産業技術研<br>究所墨田庁舎             | 4 公設試<br>関東経済産業局          | 11 名 |